

## 事務事業評価表

- ①【資料4-1】ヘルスケアサービス創出実証事業 …… P1~2
- ②【資料4-2】「メイドイン薩摩川内LED灯」販路開拓プロジェクト …… P3~4
- ③【資料4-3】竹バイオマス産業都市構想推進事業 …… P5~6
- ④【資料4-4】農商工連携推進事業 …… P7~8
- ⑤【資料4-5】甌島観光ライン旅行誘客実証事業 …… P9~10
- ⑥【資料4-6】旅行商品造成支援事業 …… P11~12
- ⑦【資料4-7】物産販路拡大事業 …… P13~14

# 資料4-1

## <事務事業評価表>

平成28年度

ヘルスケア産業創出事業費

事務事業 評価表

[単位：千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)							
所管部課名	企画政策部 企画政策課			担当者			
根拠法令等	地域成長戦略			総合戦略 <input type="checkbox"/>			
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業		<input type="checkbox"/> 建設・整備事業	<input type="checkbox"/> 施設管理	<input type="checkbox"/> 内部管理		
事業の種類	<input type="checkbox"/> 特定事業		<input type="checkbox"/> 義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 裁量事業			
政策	政策Ⅲ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり		施策	施策2 地域の強みを活かしたビジネス展開と連携による商工業の振興			
			小施策	①市内企業の育成・支援			
予算科目等	会計 一般会計						
	款 総務費	項	総務管理費	目	企画費		
	事項 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金 (地方創生先行型)	細事項	ヘルスケア産業創出事業費				
2 事務事業の実施 (Do)							
事業の内容	概要	地域成長戦略に基づく、「食品ビジネス」「医療・介護周辺ビジネス」について取組の方向性について議論を踏まえ、食と運動に関する事業モデルを実証し、ビジネスとしての採算性や利用者ニーズにおける課題抽出を行う。					
	対象 (誰を、何を対象とする事業か)	①市民 ②事業者					
	意図 (どのような状態にしたいのか)	新たなビジネスへ取り組む。					
	手段 (市がどのような活動をするか)	実証事業の実施に関する支援。					
	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (⇒H27年度 ~ 年度)					
	活動指標	指標名	目標値	目標年度			
	成果指標	連携するビジネス数	2	27			
	ヘルスケアビジネスに取り組む事業者数	4	27				
経費及び指標の推移	項目	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成29年度 見込額	平成30年度 見込額	
	事業費		11,718				
	委託料		11,718				
	補助金		0				
	財源内訳	国・県支出金					
		その他					
		一般財源		11,718			
	要員配置状況		0.70				
	職員		0.70				
嘱託員							
臨時職員等							
活動指標の推移		2					
成果指標の推移		5					
特筆すべき事項等	地方創生先行型交付金を活用。 H28より、「ヘルスケア産業振興事業費 (総合戦略)」						

**<事務事業評価表>**

3 事務事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	対象・手段の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当ではない (上記選択の理由) 市民、事業者を誘因するものであるが、取り組みの方向性を見極めるだけの情報量、人的ネットワークなど、行政職員の能力で補完できない部分が多く、専門的に扱う事業者でなければ対応できない。
	市が関与すべき妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき <input type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) プランニング(地域成長戦略)だけでなく、事業化モデル、それに取り組む市民・事業者、それらを組み合わせ先駆的事例を作り、推進体制を構築するまでは、行政が先導する必要がある。
効率性	事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない (上記選択の理由) 全国的にも先進的取り組みであり、持続可能な事業化モデルを作りあげ、事業化の目途が立つまで継続する必要がある。
	要員配置の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない (上記選択の理由) 受託事業者及び庁内関係課との調整が主な業務である。
有効性	成果の達成度 <input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い <input checked="" type="checkbox"/> 達成度はやや高い <input type="checkbox"/> 達成度は低い (上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握… <input type="checkbox"/> 大きく改善、 <input type="checkbox"/> 改善、 <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい、 <input type="checkbox"/> 減少、 <input type="checkbox"/> 大きく減少
	実証事業の試行により、ある程度の課題と解決の方向性を見出したことについては、一定の成果 成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 余地がかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 余地はほとんどない (上記選択の理由) 実証事業の成果を消化し、今後の取組に活用するという視点においては、一定の向上の余地がある。
4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)	
一次評価結果	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向付けの理由 ・ 今後、ビジネス振興に向けて、一層推進体制を強化する必要がある。 ・ 事業者の新事業参入に向けた取組について、支援策を拡充する必要がある。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 ・ (仮称)ヘルスケア産業推進協議会の設立 ・ 実証事業や社会実験の実施に係る支援
二次評価結果	今後の改革の方向性 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向付けの理由 ・ 今後、ビジネス振興に向けて、一層推進体制を強化する必要がある。 ・ 事業者の新事業参入に向けた取組について、支援策を拡充する必要がある。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 ・ (仮称)ヘルスケア産業推進協議会の設立 ・ 実証事業や社会実験の実施に係る支援

# 資料4-2

## <事務事業評価表>

平成28年度

「メイドイン薩摩川内LED灯」販路開拓事業（地方創生）

事務事業 評価表

[単位：千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)							
所管部課名	企画政策部新エネルギー対策課			担当者			
根拠法令等				総合戦略 <input type="checkbox"/>			
事業の種類	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 建設・整備事業		<input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
事業の種類	<input type="checkbox"/> 特定事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業		<input checked="" type="checkbox"/> 裁量事業				
政策	政策Ⅲ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり		施策	施策2 地域の強みを活かしたビジネス展開と連携による商工業の振興			
			小施策	①市内企業の育成・支援			
予算科目等	会計	一般会計					
	款	総務費	項	総務管理費	目 企画費		
	事項	次世代エネルギー推進費		細事項	「メイドイン薩摩川内LED灯」販路開拓事業		
2 事務事業の実施 (Do)							
事業の内容	概要	高齢者や子どもの見守り体制の充実による安心・安全の確保、また、観光振興や過疎地域振興を図るため、市内企業連携組織により開発された「メイドイン薩摩川内LED灯」の販売促進や販路開拓に加え、新たな機能を付加するための技術開発を支援するもの。					
	対象（誰を、何を対象とする事業か）	市民、事業者等					
	意図（どのような状態にしたいのか）	「メイドイン薩摩川内LED灯」の市内外への設置促進					
	手段（市がどのような活動をするか）	企業連携協議会と連携しての営業活動やイベント出展等の実施。他メーカーの既製品との差別化を図る上での高機能化・高付加価値化検討。					
	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度（⇒ 平成27年度～32年度）					
	活動指標	指標名	目標値	目標年度			
	成果指標	①市内外への設置（販売）基数 ②新仕様の製品の試作・開発数	①20基 ②10基	平成32年度			
経費及び指標の推移	項目	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成29年度 見込額	平成30年度 見込額	
	事業費	0	32,200	40,000	0	0	
	委託料		32,200	40,000			
	補助金	0	0	0	0	0	
	財源内訳	国・県支出金		31,000	35,000		
		その他					
		一般財源	0	1,200	5,000	0	0
	要員配置状況	0.00	0.20	0.20	0.00		
	職員		0.20	0.20			
	嘱託員						
	臨時職員等						
	活動指標の推移						
	成果指標の推移						
特筆すべき事項等	※地方創生交付金の重要業績評価指標（KPI） ①：基礎交付 ②③：上乘せ交付 ①販促活動の実施数【実績】3回 ②実証機器の開発・製造・設置基数【目標】10基【実績】9基 ③モデル地区実証での取得データ項目【目標】10項目【実績】16項目						

## ＜事務事業評価表＞

3 事務事業の視点別評価 (Check)	
妥当性	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>対象・手段の妥当性</span> <span><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である</span> <span><input type="checkbox"/> 改善の余地はある</span> <span><input type="checkbox"/> 妥当ではない</span> </div> <p>(上記選択の理由) 市内事業者の産業振興に繋げるためには、既存製品の販路開拓だけでは海外メーカーも含めた価格競争に晒される可能性が高いため、市内事業者等との連携により、既存製品を基にして、高付加価値化・高機能化を図ることが必要であるため。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>市が関与すべき妥当性</span> <span><input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき</span> <span><input type="checkbox"/> 民間でも可能</span> <span><input type="checkbox"/> 民間で実施すべき</span> </div> <p>(上記選択の理由) リーダー読取による子供や高齢者等の見守り機能やWi-Fi通信機能の追加等による高付加価値化・高機能化は産業振興だけではなく、市民等の安心・安全の確保や利便性の向上等の多面的な施策効果に繋がるため。</p>
効率性	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>事業費の削減余地</span> <span><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地がある</span> <span><input type="checkbox"/> 削減の余地はない</span> </div> <p>(上記選択の理由) 事業目的、事業手法、そして事業規模の面からも妥当な事業費を計上しているため。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>要員配置の削減余地</span> <span><input type="checkbox"/> 削減の余地がある</span> <span><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない</span> </div> <p>(上記選択の理由) 既に最低限必要な人員数で実施している。</p>
有効性	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>成果の達成度</span> <span><input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い</span> <span><input type="checkbox"/> 達成度はやや高い</span> <span><input type="checkbox"/> 達成度は低い</span> </div> <p>(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握…□大きく改善、□改善、□ほぼ横ばい、□減少、□大きく減少 これから具体的に着手する事業であるため、記載不可。</p>
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span>成果の向上余地</span> <span><input type="checkbox"/> 余地がかなりある</span> <span><input checked="" type="checkbox"/> 余地がある程度ある</span> <span><input type="checkbox"/> 余地はほとんどない</span> </div> <p>(上記選択の理由) 製品のデザインや性能もさることながら、産学官連携によって開発されたとスキーム自体に話題性やインパクトが認められるため。 独立電源型の照明であり、照明としてだけではなく、防災対策の面からの有効であるため、市、そして国や県も含めた道路や施設等の公共事業でのニーズが見込まれるため。</p>
4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)	
一次評価結果	<p>今後の改革の方向性</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span><input type="checkbox"/> 現状のまま継続</span> <span><input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 → 今後の方向性：□拡大 □他の事業と統合 ■手段の改善 □移管 □縮小</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span><input type="checkbox"/> 休止</span> <span><input type="checkbox"/> 廃止</span> </div>
	<p>上記方向付けの理由</p> <p>昨年度末に実証機を設置したところであり、今年度の実証データ等の成果を踏まえ、今後の展開を検討したい。</p>
	<p>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p> <p>関係機関と連携し、着実に事業を進めていく。</p>
二次評価結果	<p>今後の改革の方向性</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span><input type="checkbox"/> 現状のまま継続</span> <span><input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 → 今後の方向性：□拡大 □他の事業と統合 ■手段の改善 □移管 □縮小</span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span><input type="checkbox"/> 休止</span> <span><input type="checkbox"/> 廃止</span> </div>
	<p>上記方向付けの理由</p> <p>本年度は、設置した実証設備の効果等を集約・検証し、次年度以降の販路拡大につなげていく必要がある。</p>
	<p>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p> <p>高機能・高付加価値化の実証のデータ等を有効活用して、販路拡大につなげていく。</p>



# 資料4-3

## <事務事業評価表>

平成28年度

竹バイオマス産業都市構想推進事業（地方創生）

事務事業 評価表

[単位：千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)							
所管部課名	企画政策部新エネルギー対策課			担当者			
根拠法令等				総合戦略 <input type="checkbox"/>			
事業の類型	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業		<input type="checkbox"/> 建設・整備事業	<input type="checkbox"/> 施設管理	<input type="checkbox"/> 内部管理		
事業の種類	<input type="checkbox"/> 特定事業		<input type="checkbox"/> 義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 裁量事業			
政策	政策Ⅲ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり		施策	施策2 地域の強みを活かしたビジネス展開と連携による商工業の振興			
			小施策	①市内企業の育成・支援			
予算科目等	会計	一般会計					
	款	総務費	項	総務管理費	目 企画費		
	事項	次世代エネルギー推進費		細事項	竹バイオマス産業都市構想推進事業費		
2 事務事業の実施 (Do)							
事業の内容	概要	本市及び本県の地域資源であり、同時に放置竹林という問題も併せ持っている「竹」について、既存の収集・処理システムを再構築し、エネルギーの利用の地域システムの確立を目指すとともに、新たな産業・生活資材等への展開の可能性を探るもの。					
	対象（誰を、何を対象とする事業か）	事業者、教育機関、研究機関、金融機関等					
	意図（どのような状態にしたいのか）	「竹」に着目し、伐採・収集・処理・加工・販売・エネルギー利用等での産業振興及び雇用創出、それらの活性化に伴う竹林保全及び温暖化対策としての環境貢献等に繋げる。					
	手段（市がどのような活動をするか）	市内外の事業者、教育機関、研究機関、金融機関等から成る「薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会」を基盤とし、産学官金連携による個別具体的なプロジェクトの創出・誘発に向けた検討・調整を行う。					
	事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度（⇒ 平成27年度～32年度）					
	活動指標	指標名	目標値	目標年度			
	成果指標	広報紙・ウェブサイトによる啓発活動	年4回	平成27年度			
	試作・開発・実証等の実施件数	10件	平成32年度				
経費及び指標の推移	項目	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成29年度 見込額	平成30年度 見込額	
	事業費	0	33,144	50,000	30,000	30,000	
	委託料		33,144	49,400	30,000	30,000	
	旅費			600			
	補助金	0	0	0	0	0	
	財源内訳	国・県支出金		33,000	45,000		
		その他					
		一般財源	0	144	5,000	30,000	30,000
	要員配置状況	0.00	0.30	1.00	1.00	1.00	
	職員		0.30	1.00	1.00	1.00	
	嘱託員						
臨時職員等							
活動指標の推移							
成果指標の推移							
特筆すべき事項等	※地方創生交付金の重要業績評価指標（KPI） ①：基礎交付 ②③：上乘せ交付 ①試作開発の件数【目標】3件【実績】3件 ②個別具体的プロジェクトの計画立案件数【目標】5件【実績】10件 ③〃（試作開発・評価検証）の実施件数：【目標】3件【実績】3件						

## ＜事務事業評価表＞

3 事務事業の視点別評価 (Check)	
妥 当 性	対象・手段の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 改善の余地はある <input type="checkbox"/> 妥当ではない (上記選択の理由) 「次世代エネルギービジョン」に掲げる産業活動分野の取組として、また本市の「地方創生」の具体的な取組として、喫緊かつ重要な課題である産業振興、雇用創出に向けた実効的な取組を行うためには、他地域と画一的な取組ではなく、地域の資源や特長に着目した取組を行うことが必要であるため。
	市が関与すべき妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき <input type="checkbox"/> 民間でも可能 <input type="checkbox"/> 民間で実施すべき (上記選択の理由) 伐採・収集・処理・加工・販売・エネルギー利用等の一連の流れの中での個別具体的なプロジェクトを創出・誘発するためには、川上(竹伐採)から川下(製造・販売)に携わる多様なプレイヤー間、または、それらのプレイヤーと大学等の教育機関や研究機関とのコーディネートが必要であるため。また、本構想は産業振興、雇用創出だけではなく、竹林保全や環境貢献等の極めて公共性の高い多面的な施策効果に繋がりが得るため。
効 率 性	事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない (上記選択の理由) 事業目的、事業手法、そして事業規模の面からも妥当な事業費を計上しているため。
	要員配置の削減余地 <input type="checkbox"/> 削減の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない (上記選択の理由) 既に最低限必要な人員数で実施している。
有 効 性	成果の達成度 <input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い <input type="checkbox"/> 達成度はやや高い <input type="checkbox"/> 達成度は低い (上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握… <input type="checkbox"/> 大きく改善、 <input type="checkbox"/> 改善、 <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい、 <input type="checkbox"/> 減少、 <input type="checkbox"/> 大きく減少 これから具体的に着手する事業であるため、記載不可。
	成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がかなりある <input type="checkbox"/> 余地がある程度ある <input type="checkbox"/> 余地はほとんどない (上記選択の理由) 木材のマテリアル利用(特に国が注力するCNF)の具体的検討・取組は他地域でも行われているが、「竹」については、本市・本地域のように材料としての供給体制・システムが整っていること自体が希少であるため、他地域には見られない取組であるため。(国からもモデルケースの期待を受けている取組である。)
4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)	
一 次 評 価 結 果	今後の改革の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向付けの理由 先進的な取組みであり、具体的に目に見える形になるまで長期間を要する。まずは、5ヵ年(平成27年度～32年度)計画で事業を進めている。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 関係機関と連携し、着実に事業を進めていく。
二 次 評 価 結 果	今後の改革の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	上記方向付けの理由 薩摩川内市竹バイオマス産業都市協議会を軸に、竹の利活用等の方策の検討・情報提供等を行い、産業の振興・雇用促進に繋げる必要がある。
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画 竹バイオマス産業都市協議会の活動や情報収集で得た情報を基に、関係機関と連携し、着実に事業を進めていく。

# 資料4-4

## <事務事業評価表>

平成28年度

六次産業化推進事業費（地方創生）

事務事業 評価表

[単位：千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)						
所管部課名	六次産業対策課			担当者		
根拠法令等	まち・ひと・しごと創生法			総合戦略	□	
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input type="checkbox"/> 特定事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> 裁量事業					
政策	政策Ⅲ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり		施策 小施策	施策1 一次産業の振興と六次産業化の促進 ③ 農林漁業の六次産業化の促進		
予算科目等	会計	一般会計				
	款	総務費	項	総務管理費	目 企画費	
	事項	地域活性化地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行）事業費		細事項	六次産業化推進事業費	
2 事務事業の実施 (Do)						
事業の内容	概要	本市の農商工連携の推進を図るために行政に求められる役割を分析するとともに、農林漁業者の所得の向上及び商工業者等の経営の安定を目指す。				
	対象（誰を、何を対象とする事業か）	①市内の農林漁業者、②市内の商工業者				
	意図（どのような状態にしたいのか）	農商工連携を推進するための新たな制度設計を行う。				
	手段（市がどのような活動をするか）	①アンケート調査（市内の農林漁業者及び商工業者） ②ヒアリング（市内の商工業者） ③加工品（試作品）の開発（市内の商工業者）				
	事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（⇒ 年度～年度）				
	活動指標	指標名	目標値	目標年度		
	成果指標	平成28年度に新たな事業を構築			平成28年度	
経費及び指標の推移	項目	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 見込額	平成29年度 見込額	平成30年度 見込額
	事業費	0	2,083	0	0	0
	農商工連携推進業務委託	0	2,083	0	0	0
		0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0
	補助金	0	0	0	0	0
	財源内訳					
	国・県支出金		2,000			
	その他					
	一般財源	0	83	0	0	0
要員配置状況	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
職員	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
嘱託員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
臨時職員等	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
活動指標の推移						
成果指標の推移	1件					
特筆すべき事項等						





# 資料4-5

## <事務事業評価表>

平成28年度 甌島観光ライン旅行誘客実証事業(総合戦略) **事務事業** 評価表 [単位: 千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)							
所管部課名	商工観光部 観光・シティセールス課			担当者			
根拠法令等				総合戦略	<input type="checkbox"/>		
事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業	<input type="checkbox"/> 建設・整備事業	<input type="checkbox"/> 施設管理	<input type="checkbox"/> 内部管理			
事業の種類	<input type="checkbox"/> 特定事業	<input type="checkbox"/> 義務的事業	<input checked="" type="checkbox"/> 裁量事業				
政策	政策Ⅱ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり		施策	施策3 市民ぐるみによるシティセールスの推進と観光物産ビジネスの展開			
			小施策				
予算科目等	会計	一般					
	款	商工費	項	商工費	目 観光費		
	事項	シティセールスプロモーション事業費		細事項	セールス事業費		
2 事務事業の実施 (Do)							
事業の内容	概要	少子・高齢化が進む甌島地域では、魅力溢れる自然を活かした観光振興による産業創出が期待されている。 観光振興を図るためには、観光地としての認知度の向上から取り組む必要があることから、公共交通機関の連携による観光誘客の実証事業を行う。					
	対象(誰を、何を対象とする事業か)	市外・県外からの観光客					
	意図(どのような状態にしたいのか)	甌島への観光客増					
	手段(市がどのような活動をするか)	甌島の魅力の情報発信及びチャーター船や周遊バスの告知					
	事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(⇒		年度 ~	年度)		
		指標名		目標値	目標年度		
	活動指標	交流人口増(H26:61,281人)		2,000人増	H28.3		
	成果指標	交流人口増(H26:61,281人)		2,000人増	H28.3		
	経費及び指標の推移	項目	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成29年度 見込額	平成29年度 見込額
		事業費	0	17,608	25,311	0	0
委託料			17,608	25,311			
補助金		0	0	0	0	0	
財源内訳			17,000				
国・県支出金				25,000			
その他							
一般財源		0	608	311	0	0	
要員配置状況		0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	
職員		1.00	1.00				
嘱託員							
臨時職員等							
活動指標の推移		13,184人	2,000人				
成果指標の推移		13,184人	2,000人				
特筆すべき事項等							

**<事務事業評価表>**

3 事務事業の視点別評価 (Check)					
妥 当 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">対象・手段の妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当である</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当ではない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) チャーター船については、運航回数等の見直しにより効果的な運航につなげる。 周遊バスについては、下甕島での運行の可能性を模索する必要がある。</p>	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当ではない
	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当ではない	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">市が関与すべき妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき</td> <td><input type="checkbox"/> 民間でも可能</td> <td><input type="checkbox"/> 民間で実施すべき</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 事業が定着し、チャーター船等を活用したツアー造成等につなげるまでは、市が関与すべきである。</p>	市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき	
市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき		
効 率 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">事業費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減の余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) チャーター船や周遊バスの運行経費等については、利用料金(売上金)をから手数料等を引いた額で精算している。</p>	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない	
	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">要員配置の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減の余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由) 複数の業務を兼ねる職員が対応。</p>	要員配置の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない		
要員配置の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない			
有 効 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">成果の達成度</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度はやや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度は低い</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入) ●過去の動向把握…<input type="checkbox"/>大きく改善、<input type="checkbox"/>改善、<input type="checkbox"/>ほぼ横ばい、<input type="checkbox"/>減少、<input type="checkbox"/>大きく減少</p>	成果の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い	<input type="checkbox"/> 達成度はやや高い	<input type="checkbox"/> 達成度は低い
	成果の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い	<input type="checkbox"/> 達成度はやや高い	<input type="checkbox"/> 達成度は低い	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">成果の向上余地</td> <td><input type="checkbox"/> 余地がかなりある</td> <td><input type="checkbox"/> 余地がある程度ある</td> <td><input type="checkbox"/> 余地はほとんどない</td> </tr> </table> <p>(上記選択の理由)</p>	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 余地がかなりある	<input type="checkbox"/> 余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 余地はほとんどない	
成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 余地がかなりある	<input type="checkbox"/> 余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 余地はほとんどない		
4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)					
一 次 評 価 結 果	<p>今後の改革の方向性</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 現状のまま継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">⇒ 今後の方向性：<input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/>手段の改善 <input type="checkbox"/>移管 <input type="checkbox"/>縮小</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続	⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続	<input type="checkbox"/> 休止
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続	⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小			
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続				
<input type="checkbox"/> 休止					
<p>上記方向付けの理由</p> <p>交流人口が伸びているが、事業内容を拡充するなどの更なる対策が必要。</p>					
<p>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p>					
二 次 評 価 結 果	<p>今後の改革の方向性</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 現状のまま継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">⇒ 今後の方向性：<input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/>手段の改善 <input type="checkbox"/>移管 <input type="checkbox"/>縮小</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table>	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続	⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続	<input type="checkbox"/> 休止
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続	⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小			
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続				
<input type="checkbox"/> 休止					
<p>上記方向付けの理由</p> <p>甕島への観光誘客のため本業務は必要。また、島内での移動手段は不足しているので継続の必要がある。</p>					
<p>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p> <p>効果の検証と事業見直し。</p>					

# 資料4-6

## <事務事業評価表>

平成28年度

旅行商品造成支援事業(総合戦略)

事務事業

評価表

[単位: 千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)							
所管部課名	商工観光部 観光・シティセールス課			担当者			
根拠法令等				総合戦略	□		
事業の類型	<input checked="" type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業		<input type="checkbox"/> 施設管理 <input type="checkbox"/> 内部管理				
事業の種類	<input type="checkbox"/> 特定事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業		<input checked="" type="checkbox"/> 裁量事業				
政策	政策Ⅱ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり		施策	施策3 市民ぐるみによるシティセールスの推進と観光物産ビジネスの展開			
			小施策				
予算科目等	会計	一般					
	款	商工費	項	商工費	目 観光費		
	事項	旅行誘客事業費		細事項	旅行誘客事業費		
2 事務事業の実施 (Do)							
事業の内容	概要	市内には、多様な自然・文化などの観光資源が存在するが、観光誘客へつなげるためには、それらの複合的魅力のPRが不可欠であり、本市への送客を目的に旅行商品を造成する旅行エージェントを支援する。					
	対象(誰を、何を対象とする事業か)	薩摩川内市への旅行商品を造成して旅行エージェント					
	意図(どのような状態にしたいのか)	薩摩川内市への交流人口増大及び宿泊客の増大					
	手段(市がどのような活動をするか)	薩摩川内市内の各種施設や観光等に関する情報を広く発信し、誘客活動を実施					
	事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(⇒ 年度 ~ 年度)					
	活動指標	指標名		目標値	目標年度		
	成果指標	交流人口		3,600人増	H28.03		
経費及び指標の推移	項目	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成29年度 見込額	平成29年度 見込額	
	事業費	9,364	13,233	15,763	15,763	15,763	
	報償費	5,805	9,470	12,000	12,000	12,000	
	委託料	3,559	3,763	3,763	3,763	3,763	
	補助金	0	0	0	0	0	
	財源内訳	国・県支出金		11,000			
		その他			15,000		
	一般財源	9,364	2,233	763	15,763	15,763	
	要員配置状況	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	職員	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
	嘱託員						
臨時職員等							
活動指標の推移		327,002人	3,600人	3,600人	3,600人		
成果指標の推移		327,002人	3,600人	3,600人	3,600人		
特筆すべき事項等							

**<事務事業評価表>**

3 事務事業の視点別評価 (Check)													
妥 当 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">対象・手段の妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当である</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当ではない</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="font-size: small;">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">誘致イベントに対する商品提供基準や旅行商品造成支援事業等の運営の見直し</td> </tr> </table>	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当ではない	(上記選択の理由)				誘致イベントに対する商品提供基準や旅行商品造成支援事業等の運営の見直し			
	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当ではない									
(上記選択の理由)													
誘致イベントに対する商品提供基準や旅行商品造成支援事業等の運営の見直し													
効 率 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">市が関与すべき妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき</td> <td><input type="checkbox"/> 民間でも可能</td> <td><input type="checkbox"/> 民間で実施すべき</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="font-size: small;">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">市が観光物産協会等と連携し事業展開。</td> </tr> </table>	市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき	(上記選択の理由)				市が観光物産協会等と連携し事業展開。			
	市が関与すべき妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が関与すべき	<input type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき									
(上記選択の理由)													
市が観光物産協会等と連携し事業展開。													
有 効 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">事業費の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減の余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="font-size: small;">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">現状制度等を見直すことで、事業費削減となる。</td> </tr> </table>	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない	(上記選択の理由)			現状制度等を見直すことで、事業費削減となる。					
	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない										
(上記選択の理由)													
現状制度等を見直すことで、事業費削減となる。													
有 効 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">要員配置の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減の余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="font-size: small;">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">複数の業務を兼ねる職員が対応。</td> </tr> </table>	要員配置の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない	(上記選択の理由)			複数の業務を兼ねる職員が対応。					
	要員配置の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない										
(上記選択の理由)													
複数の業務を兼ねる職員が対応。													
有 効 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">成果の達成度</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度はやや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度は低い</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="font-size: small;">(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">●過去の動向把握…<input type="checkbox"/>大きく改善、<input type="checkbox"/>改善、<input type="checkbox"/>ほぼ横ばい、<input type="checkbox"/>減少、<input type="checkbox"/>大きく減少</td> </tr> </table>	成果の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い	<input type="checkbox"/> 達成度はやや高い	<input type="checkbox"/> 達成度は低い	(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入)				●過去の動向把握… <input type="checkbox"/> 大きく改善、 <input type="checkbox"/> 改善、 <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい、 <input type="checkbox"/> 減少、 <input type="checkbox"/> 大きく減少			
	成果の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い	<input type="checkbox"/> 達成度はやや高い	<input type="checkbox"/> 達成度は低い									
(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入)													
●過去の動向把握… <input type="checkbox"/> 大きく改善、 <input type="checkbox"/> 改善、 <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい、 <input type="checkbox"/> 減少、 <input type="checkbox"/> 大きく減少													
有 効 性	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: #e0ffe0;">成果の向上余地</td> <td><input type="checkbox"/> 余地がかなりある</td> <td><input type="checkbox"/> 余地がある程度ある</td> <td><input type="checkbox"/> 余地はほとんどない</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="font-size: small;">(上記選択の理由)</td> </tr> </table>	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 余地がかなりある	<input type="checkbox"/> 余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 余地はほとんどない	(上記選択の理由)							
	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 余地がかなりある	<input type="checkbox"/> 余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 余地はほとんどない									
(上記選択の理由)													
4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)													
一 次 評 価 結 果	<p>今後の改革の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 → 今後の方向性：<input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>他の事業と統合 <input type="checkbox"/>手段の改善 <input type="checkbox"/>移管 <input type="checkbox"/>縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p>												
	上記方向付けの理由												
	改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画												
二 次 評 価 結 果	<p>今後の改革の方向性</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直しの上で継続 → 今後の方向性：<input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>他の事業と統合 <input type="checkbox"/>手段の改善 <input type="checkbox"/>移管 <input type="checkbox"/>縮小</p> <p><input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止</p>												
	上記方向付けの理由												
	本市への誘客のため、本事業は今後も必要。												
改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画													



# 資料4-7

## <事務事業評価表>

平成28年度

物産販路拡大事業(総合戦略)

事務事業 評価表

[単位: 千円、人]

1 事務事業の位置付け (Plan)							
所管部課名	商工観光部 観光・シティセールス課			担当者			
根拠法令等				総合戦略		□	
事業の類型	■ ソフト事業		□ 建設・整備事業	□ 施設管理	□ 内部管理		
事業の種類	□ 特定事業		□ 義務的事業	■ 裁量事業			
政策	政策Ⅱ 地域の豊かな個性で活力を生み出すまちづくり		施策	施策3 市民ぐるみによるシティセールスの推進と観光物産ビジネスの展開			
			小施策	②物産販売力の強化			
予算科目等	会計	一般					
	款	商工費	項	商工費	目	観光費	
	事項	物産販売事業費		細事項	物産販売事業費		
2 事務事業の実施 (Do)							
事業の内容	概要	市内産の1次・2次産品のほとんどは認知度が低く、市場競争力も低い。こうした本市産品・物産のPRとブランド力向上を図るため、対面販売等を通じた販売促進とともに、購買者の声に沿った商品開発を進める。					
	対象(誰を、何を対象とする事業か)	市内産品の販路拡大及び商品魅力の情報発信					
	意図(どのような状態にしたいのか)	市内産品の情報発信を行い、認知度が上がることで商品力の強化及び所得向上につなげる					
	手段(市がどのような活動をするか)	SNSやインターネットなどの情報発信ツールの活用や対面販売等を実施					
	事業期間	■ 単年度繰返 □ 期間限定複数年度(⇒		年度 ~	年度)		
				指標名	目標値	目標年度	
	活動指標			観光物産関係就業者数	8人増	H28.03	
	成果指標			観光物産関係就業者数	8人増	H28.03	
	経費及び指標の推移	項目	平成26年度 決算額	平成27年度 決算額	平成28年度 予算額	平成29年度 見込額	平成29年度 見込額
		事業費	32,472	34,639	44,900	40,000	40,000
委託料		32,472	34,639	44,900	40,000	40,000	
補助金		0	0	0	0	0	
財源内訳			33,865	44,000			
国・県支出金							
その他							
一般財源		32,472	774	900	40,000	40,000	
要員配置状況		0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
職員		0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	
嘱託員							
臨時職員等							
活動指標の推移		28人増					
成果指標の推移		28人増					
特筆すべき事項等	<ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏での小規模店舗出店及び海外への販路拡大等の取組を拡充</li> <li>総合計画における成果指標(観光物産協会主要取引事業者当たりの従業員数動向) (H26年度100ポイント⇒平成32年度120ポイント)</li> </ul>						

＜事務事業評価表＞

3 事務事業の視点別評価 (Check)													
妥当性	<table border="1"> <tr> <td>対象・手段の妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当である</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある</td> <td><input type="checkbox"/> 妥当ではない</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">観光物産協会が中心となり、市内の生産者等と連携した事業の展開</td> </tr> </table>	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当ではない	(上記選択の理由)				観光物産協会が中心となり、市内の生産者等と連携した事業の展開			
	対象・手段の妥当性	<input type="checkbox"/> 妥当である	<input checked="" type="checkbox"/> 改善の余地はある	<input type="checkbox"/> 妥当ではない									
(上記選択の理由)													
観光物産協会が中心となり、市内の生産者等と連携した事業の展開													
<table border="1"> <tr> <td>市が関与すべき妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 市が関与すべき</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 民間でも可能</td> <td><input type="checkbox"/> 民間で実施すべき</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">市観光物産協会が中心となった関係者組織を構築した事業展開への移行</td> </tr> </table>	市が関与すべき妥当性	<input type="checkbox"/> 市が関与すべき	<input checked="" type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき	(上記選択の理由)				市観光物産協会が中心となった関係者組織を構築した事業展開への移行				
市が関与すべき妥当性	<input type="checkbox"/> 市が関与すべき	<input checked="" type="checkbox"/> 民間でも可能	<input type="checkbox"/> 民間で実施すべき										
(上記選択の理由)													
市観光物産協会が中心となった関係者組織を構築した事業展開への移行													
効率性	<table border="1"> <tr> <td>事業費の削減余地</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地がある</td> <td><input type="checkbox"/> 削減の余地はない</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">観光物産協会が中心となり、市内の生産者等と連携した事業の展開</td> </tr> </table>	事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input type="checkbox"/> 削減の余地はない	(上記選択の理由)			観光物産協会が中心となり、市内の生産者等と連携した事業の展開					
	事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input type="checkbox"/> 削減の余地はない										
(上記選択の理由)													
観光物産協会が中心となり、市内の生産者等と連携した事業の展開													
<table border="1"> <tr> <td>要員配置の削減余地</td> <td><input type="checkbox"/> 削減の余地がある</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(上記選択の理由)</td> </tr> <tr> <td colspan="3">複数の業務を兼ねる職員が対応。</td> </tr> </table>	要員配置の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない	(上記選択の理由)			複数の業務を兼ねる職員が対応。						
要員配置の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減の余地はない											
(上記選択の理由)													
複数の業務を兼ねる職員が対応。													
有効性	<table border="1"> <tr> <td>成果の達成度</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度はやや高い</td> <td><input type="checkbox"/> 達成度は低い</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">●過去の動向把握…<input type="checkbox"/>大きく改善、<input type="checkbox"/>改善、<input type="checkbox"/>ほぼ横ばい、<input type="checkbox"/>減少、<input type="checkbox"/>大きく減少</td> </tr> </table>	成果の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い	<input type="checkbox"/> 達成度はやや高い	<input type="checkbox"/> 達成度は低い	(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入)				●過去の動向把握… <input type="checkbox"/> 大きく改善、 <input type="checkbox"/> 改善、 <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい、 <input type="checkbox"/> 減少、 <input type="checkbox"/> 大きく減少			
	成果の達成度	<input type="checkbox"/> 達成度はかなり高い	<input type="checkbox"/> 達成度はやや高い	<input type="checkbox"/> 達成度は低い									
(上記選択の理由 ※成果指標の過去の動向把握(5段階)結果を含めて選択理由を記入)													
●過去の動向把握… <input type="checkbox"/> 大きく改善、 <input type="checkbox"/> 改善、 <input type="checkbox"/> ほぼ横ばい、 <input type="checkbox"/> 減少、 <input type="checkbox"/> 大きく減少													
<table border="1"> <tr> <td>成果の向上余地</td> <td><input type="checkbox"/> 余地がかなりある</td> <td><input type="checkbox"/> 余地がある程度ある</td> <td><input type="checkbox"/> 余地はほとんどない</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(上記選択の理由)</td> </tr> </table>	成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 余地がかなりある	<input type="checkbox"/> 余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 余地はほとんどない	(上記選択の理由)								
成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 余地がかなりある	<input type="checkbox"/> 余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 余地はほとんどない										
(上記選択の理由)													
4 事務事業の改革・改善の方向性 (Action)													
一次評価結果	<p>今後の改革の方向性</p> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止												
	<p>上記方向付けの理由</p> <p>食・品を活用した販路拡大を中心とした取組を継続。実施内容等について見直しを行い効果的な事業展開を検討。</p>												
	<p>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p>												
二次評価結果	<p>今後の改革の方向性</p> <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの上で継続 ⇒ 今後の方向性： <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 他の事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> 手段の改善 <input type="checkbox"/> 移管 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止												
	<p>上記方向付けの理由</p> <p>手法の検討を進めながら、効果的な事業展開を継続する。</p>												
	<p>改革・改善の内容とそれを実施していくための手段・計画</p> <p>効果の検証と手段の改善。</p>												